



議会だより

第165号

平成30年
8月発行

まえしろ らら
題字：真栄城 愛々
嘉手納小学校6年



平成30年6月定例会 ~主な内容~

面会拒否へ全議員が抗議！！ P2

平成30年6月定例会 P2・3

町政を問う！15名の議員が一般質問 P4

伊礼政吉氏叙勲祝賀会 P20

嘉手納町英語コンテスト 野國總管賞受賞 宅地保陽さん

嘉手納町議会ホームページ 嘉手納町議会 検索

町議会を傍聴しましよう！定例会は3・6・9・12月に開かれます。

米軍の面会拒否へ議員全員と町長で抗議！



嘉手納町議会は定例会会期中に次々と発生した米軍関係の問題に対応するため、日まぐるしい対応を強いられた。米朝首脳会談や国際環境の変化による嘉手納基地の運用が背景にあると思われるが、地元の負担軽減はどうでもいいのかとの疑問の声が上がっている。また、米空軍が議会との面会拒否をし続けていることでも元軽視に不信感を増幅させ、強い怒りを感じている。

議会は関係機関へ事ある毎に基地負担軽減を何度も要求しているが、目に見える形での回答はない。通常



6月4日 旧海軍駐機場を使用する米軍機

6月定例会

平成30年第18回（6月）定例会を6月12日から18日の日程で開いた。本定例会では、議案5件、報告2件、承認2件、意見書5件、決議5件を可決した。
F22戦闘機の暫定配備、CV22オスプレイの飛来、旧海軍駐機場における航空機使用、F15戦闘機の墜落事故、第18航空団司令官の面会拒否に抗議した意見書・決議を全会一致で可決した。
また陳情3件についても審議し、2件を採択、1件を不採択とした。

嘉手納基地から派生する事件事故に対する負担軽減を図っていくというのは、議会の責務である。それに対して住民を代表する議会の話し合いに耳を傾ける事ができないというのは残念であり、いかがなものか。日米両政府に対しても今後の対応を強く求めたい。

●沖縄防衛局 高木次長
防衛局としても、特に嘉手納基地に対しては、本日の要請も含めて、直接面会が持てるよう調整をしているが、現時点で調整が未だついていない。我々としても非常に重く受け止めしており、引き続き面会できるように調整していく。

●外務省沖縄事務所 川村大使
米側に對し、とにかく、基地においては地元の理解を得ることが大事だということを繰り返し言っている。

本件に関しても働きかけをしており、引き続き面会実現に向け働きかけていきたい。

■要請行動における発言要旨

嘉手納基地から派生する事件事故に対する負担軽減を図っていくというのは、議会の責務である。それに対して住民を代表する議会の話し合いに耳を傾ける事ができないというのは残念であり、いかがなものか。日米両政府に対しても今後の対応を強く求めたい。

不採択

テニスコート移設の
中止を求める陳情

この陳情は、兼久海浜公園リニアアル事業に伴うテニスコートの移設に伴う騒音の発生、夜間照明の近隣住居への影響を懸念した地域住民が移設中止を求める内容で、代表となる陳情者1名と賛成者15名の署名により提出され、平成29年6月、建設経済常任委員会に付託された。

陳情の審議にあたっては10回委員会を開催し、執行部及び陳情提出者を招致し慎重に審査を行った。

陳情者からは、午後10時まで利用されるテニスコートの夜間照明による安眠妨害や練習時の打球音、さらに大会時における騒音による近隣住民の日常生活への悪影響を懸念するとのことであった。

また、担当課へも出席を求め審査を行つたが、事業実施にあたつては住民及び関係者から何度も意見の聴取を行つてること、陳情者が懸念している騒音被害及び夜間照明による光への対策を計画し、地域住民への最大限の配慮した対



策が講じられた実施計画となつてることから、陳情者の願意については、最大限配慮がされていると認識した。

以上のこと踏まえ、委員会に置いて陳情の取り扱いを審議したところ、本陳情は不採択とすべきものと決定したと、本会議において建設経済常任委員長より報告があつた。

陳情の内容及び委員長報告を踏まえ採決を行つた結果、本陳情は賛成少数により不採択とすることと決定された。

この陳情は、負担軽減に逆行する状況を打破するため、議会と町当局とが一体となつた町民大会の開催を求め、第三次嘉手納基地爆音差止訴訟団原告団より提出され、平成29年9月定例会において総務財政常任委員会へ付託された。

委員会審査においては、相次ぐ外来機の暫定配備、旧海軍駐機場におけるエンジン使用、米空軍第18航空団による決議書の手交拒否が続いていること等、米軍の地元への対応があまりにもひどいとの意見が相次ぎ、委員会としても本陳情書に賛同できるものとし、採択すべきものと決定したとの委員長報告があつた。

これらを踏まえ本会議において採決を行つた結果、本陳情は全会一致で採択することと決定した。

採択

嘉手納基地の機能強化に
反対し、住民無視の米軍
訓練・演習の中止を求める
要請書

◆主な議案などに対する議員の賛否

件 名	議 決 月 日	議 出 席 者 数	反 对 者 数	賛 成 者 数	議員名														
					1 仲村	2 志喜屋孝也	3 花城勝男	4 宇榮原京一	5 古謝友義	6 安森盛雄	7 奥間政秀	8 新垣貴人	9 照屋唯和男	10 仲村渠兼栄	11 石嶺邦雄	12 當山均	13 田崎博美	14 田仲康榮	15 知念隆
専決処分の承認を求めるについて (嘉手納町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	6/18	16	15	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
テニスコート移設の中止を求める陳情(平成29年度)	6/18	16	15	3	12	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○

「○」:賛成 「×」:反対 「欠」:欠席 「退」:退席

議長は賛否同数以外は採決に加わらないので「-」で表示。

町政を問う

題字：古謝 友義 議員

- 安森盛雄** P5
 ネコの糞被害等は
- 知念隆** P6
 福祉交通計画の早期実現に向けた取り組みを問う
- 古謝友義** P7
 道の駅新駐車場を問う
- 當山均** P8
 嘉手納飛行場における航空機飛行状況調査の実施を
- 花城勝男** P9
 道の駅かでなを問う
- 田崎博美** P10
 急傾斜地落石防止工事を問う
- 奥間政秀** P11
 本町におけるインハウンド対策は
- 宇榮原京一** P12
 雇用対策を問う
- 志喜屋孝也** P13
 道の駅に新たな学習施設(爆音体験室)の設置を
- 照屋唯和男** P14
 情報提供サービスの平等化を
- 田仲康榮** P15
 「空を守る条例」制定と地位協定の抜本改定を
- 仲村一** P16
 比謝川沿いの簡易救助器具を問う
- 新垣貴人** P17
 教育、保育の無償化の推進を
- 仲村渠兼栄** P18
 こども110番の現況は
- 徳里直樹** P19
 子どもの貧困対策への対応は

15人の議員が

一般質問

(質問順)



安森盛雄

ネコの糞被害等は

問 町民からネコの苦情等は。町としてその後の対策は。

答 飼い主、または野良猫に餌やりを行っている方が特定できれば、町として適切な飼い方の指導をしている。それでも被害が改善できない場合は、動物愛護管理センターへ連絡し、県の担当者と合同で適切な飼い方について指導をしていく。

問 委員会で動物愛護管理センターにある貸出用の「ガーデンバリア」を町で購入し町民に貸出すことを検討すると話していたがその後の見解は。

答 町民へ動物愛護管理センターでの借用を推奨し、将来的において、町独自でガーデンバリアの貸出事業を行っていければと考えている。

問 会計年度任用職員に対する給付

新町通り、八店会通り沿いにベンチを

問 新町通りの商店街にベンチ設置の要望があるが、町当局の見解は。

答 店舗経営者や商店街、利用者から相談があれば、可能な範囲で協力していきたい。

問 八店会通りには、毎年行われる總管まつりやイベントなどの巡回バスの停留所となるが、以前にもベンチ等の要望があるとのことを担当課に申し合わせたが返答がない。町の見解は。

答 今年度の總管まつりより、ベンチを設置していきたい。

地方公務員及び地方自治法の改正案の概要は

問 臨時・非常勤職員・再任用等が正によってどのように変わるか。

答 臨時職員については、現在、緊急の場合等に任用できるとされており、改定法では常時勤務を要する職員に欠員が生じた場合のみに任用できると条件が限定されたため、これまでのように事務補助的な業務での任用は不可能となる。

問 サポーターの要請人数に足りない学校が3校もあるがその要因は、また、サポーターの業務内容は。

答 各市町村教育委員会が一齊にハローワーク等に募集をかけるので待遇面が良い市町村に流れているものと考える。業務については発達障害を持った児童生徒に対し、生活支援や学習支援をするのが主な内容。

の規程はどうになるか。

答 客観的な能力の実証を経た上で同一なものが再度任用されることあり得るとされる。6ヶ月以上勤務した職員については、期末手当及び退職手当も給付対象となる。

問 教育長の見解は。

答 調査の結果を見ると賃金の高いところに行くのが人情かと考える。今後は、協議をしながら人員確保に努力をしていく。

教育サポーターの現状を問う

問 賃金職員の嘱託職員への移行も可能かについて、総務課長は今後の検討課題だと答弁されたが、見解は。

答 嘱託の職は、各担当課からあげられた職種の内容、採用条件、本町の運用との整合性を踏まえ検討実施されたものであるとの認識。今後すべてのサポーターを嘱託の職へ移行できるかということについても、同様の検証等を行った上で、その可否を検討することになる。

問 他市町村との比較等も承知している。無理やり賃金を抑えようとは考えていないので、しっかりと話を聞いた上で、判断できる条件等を踏まえ、検討はしていきたいと考えている。

問 特別支援をしなければならない児童生徒がいるということも現実だ。条件がいいところには集まる。どうにか、教育サポーターの賃金職員を救済できる方法をもう少し前進できることができないか。



教育環境の充実へ



知念 隆

問 福祉交通アンケート調査の結果に対する町の見解は。

答 本町に適した地域福祉交通の導入、検討を行うことになり、本年度において方向性を示せると考えている。

問 本町に適した福祉交通の選定はどうのように行うか。

答 導入する交通システムの検討、関係事業者へのヒアリング、検討会議を開催していく。

問 コミュニティバスを導入した場合とタクシー乗車割引券を導入した場合のメリット・デメリットは。答 コミュニティバスは定められた時刻にバスに乗れることがメリットが低下するデメリットがある。タクシー乗車割引券を導入した場合のメリットは利用者が好きな時にドアツードアで移動できること。



防災への備えを



通学路の安全対策の拡充を

問 福祉交通計画の早期実現に向けた取り組みを問う

答 町営住宅や市民住宅に防災備蓄倉庫の設置ができないか。非常用食料等を備蓄しており、緊急避難場所の一時的な避難施設への備蓄設備の設置は考えていない。

問 設置された防災備蓄倉庫の管理はどうなっているか。

問 災害時避難場所になる16施設に非常用食料等を備蓄しており、緊急避難場所の一時的な避難施設への備蓄設備の設置は考えていない。

問 防災無線は屋内にいる人にはよく聞こえない。防災ラジオを希望する世帯に配布できないか。

答 コミュニティセンターの備蓄倉庫については指定管理者である各区自治会へ管理を委託し、その他の公共施設は町が直接管理をしている。

問 防災ラジオまたは個別受信機等については携帯電話を持てきない方へ配布を検討している。

問 通学路の安全対策として防犯カメラを設置せよ

答 平成28年度に10件、平成29年度も10件、今年度は5月現在で4件となっている。

問 児童生徒に対する声掛け事案の発生件数は。

答 近年、孫育てをする祖父母が増えており、全国で祖父母手帳を発行している自治体が増えている。子育てを手伝う祖父母の支援としては祖父母手帳の発行ができないか。

問 孫育ての支援を図れ

問 周辺の道路に防犯カメラの設置ができないか。

答 一般道路への防犯カメラ設置については不特定多数の方々や周辺家屋が撮影されることでプライバシーの問題などが懸念される。周辺住民や自治会等の意見を踏まえ、慎重に検討すべきと考える。

問 児童生徒の安全対策として通学路に防犯カメラの設置ができないか。

答 一般道路への防犯カメラ設置については不特定多数の方々や周辺家屋が撮影されることでプライバシーの問題などが懸念される。周辺住民や自治会等の意見を踏まえ、慎重に検討すべきと考える。



古謝友義

問 駐車場南側は草の種を吹付てい
るが、ハイビスカスを植える予定
はあるか。

答 ハイビスカスの植栽については、
道の駅リニューアル計画に合わせ
て検討していきたい。

問 南側奥はパイプガードで仕切つ
いるが、理由は。

答 ブロック塀が途切れていたため
車両転落防止のための安全対策。

問 屋良東部駐車場との間は、チエ
ーンで仕切られているがなぜか。

答 新駐車場は道の駅の駐車場とし

問 実施設計等が予算計上されていないが、理由は。

答 平成29年9月議会にて、実施設計及び物件補償等調査にかかる補正予算を計上し、同年度末に業務が完了した。

問 用地買収、物件補償問題は、順調に進んでいるか。

答 調査結果をもとに、権利者の皆様と現在も個別に協議している。埋蔵文化財発掘調査は始まつているか。

嘉手納公園整備計画を問う

答 植栽の計画は策定していない。
問 隣接している屋良ハイツ住民の
プライバシーは守れるか。

答 現状以上の駐車場の確保が必要になるので、沖縄防衛局と調整したい。

問 駐車場西側は、緑地帯になつて
いるが、どのような植栽を計画し
てはいるか。

問ガードパイプの南側の土池は防
駆車場出入口にございでは基準通りの幅員がとられていて問題ないと思われる。

て、常時開放している。一方屋良
東部駐車場は条例に基づき、施錠
管理をしている。但し、イベント
開催時など、混雑が予想される場
合はチーン等を外して開放でき
るようにならねばならない。
か。

答 昨年度教育委員会にて実施したことにより、今後は本格的に発掘調査を実施していく予定である。調査費用については防衛予算を予定している。

町道82号線と比謝川緑地広場を問う



より良い公園整備を



今年度法面工事予定の町道 82 号線

町道82号線と

比謝川緑地広場を問う



當山 均

嘉手納飛行場における航空機飛行状況調査の実施を

問 沖縄防衛局は平成22年から「普天間飛行場における回転翼機の飛行状況調査」を実施し、月別飛行航跡集約図を公表している。

防衛局によると、この調査結果に基づき普天間飛行場周辺における飛行状況の客観的なデータを把握し、場周経路が守られているか否か、人口高密集度区域の真上の飛行があるか否かを検証することができることであった。

同様に沖縄防衛局による「嘉手納飛行場における回転翼機の飛行状況調査」の実現に向け、本町及び三連協にて調査研究に取り組むことを提言する。見解は。

答 普天間飛行場において防衛局が実施している「飛行状況調査」は、初期費用及び維持費用などかなりの費用がかかるとのことであり、嘉手納飛行場において同調査を町

独自あるいは三連協として実施することは経費的な面でかなり厳しい。

現在、防衛局が実施している「嘉手納飛行場における航空機の運用実態調査」いわゆる目視調査により、まずは沖縄防衛局としての取り組みの考え方の確認や、どの程度の機体が逸脱した飛行をしているのか情報を収集したい。

道の駅特産品売場の空調機器を早急に取り換えよ

問 去る3月議会で「業者より見積を徴し、工事にかかる費用概算を確認し町が工事実施する検討を行う」との答弁があつたが、今年5月のゴールデンウイーク真っ只中、再び1階特産品売場の空調機器が故障した。

これからも夏本番に再び故障すれば、昨年同様に来客者に不快な思いをさせ、商品にカビが発生するなど品質管理への悪影響、従業員が熱中症で体調を崩すなど様々な事態が推測されることから早急な空調機器の取り換えを求める。

答 建築工事時に設置しており、平成15年4月より本格的な使用が開始された。耐用年数は何年か。

パンダ公園等のトイレを洋式便器に取り換える

問 早急に屋良第2児童公園（通称

始されている。減価償却資産の耐用年数は15年とされている。

問 工事費用概算はどの程度か。工事実施に向けて検討した結果は。

答 全館取り換えで約2,600万円、1階特産品売り場だけの取り換えなら約800万円の概算見積であった。平成30年度中に空調機器の耐用年数15年を経過するため、財産処分の手続きを進めるとともに空調機器の取換工事も早急に対応したい。

問 夏本番を迎える前に、早急に空調機器を取り換えるべきだと考えるが町の方針を問う。

答 特定防衛施設周辺調整交付金等の財源の確保や工事施工計画の検討等を行い、今年度中に工事実施に向けて取り組んでいきたい。

問 特定防二次分をあてるとなると、早くても工事は年明けになるが、それまで空調機器が持つか危惧する。本件は副町長に引き取つて頂き、再度、かでな振興及びテナント会と協議して頂きたい。

答 早急に調整させ、どうするか決めていきたい。

パンダ公園）、あしひなあ、屋良城跡公園及びふれあいパークのトイレの便器を洋式型へ取り換える。

答 各公園内のトイレ便器は順次、洋式型へ取り換えていきたい。

問 屋良城跡公園、ふれあいパーク、野國總管公園の身障者用トイレは施錠されており使用できない。

答 この公園の身障者用トイレは過去に異物を流され詰まつたり、便器等が壊されたりしたため通常は施錠してきた。不具合を早急に修繕し、催事の際には利用できるよう対応していきたい。

早急に嘉P連事務所の移設を

問 嘉P連事務所は旧中央公民館に設置されているが、当館は老朽化等による天井の崩落など危険性が指摘され入居していた団体は既に移設していることから、嘉P連事務所の早急な移設を求める。町の見解、移設の方針を問う。

答 今回、屋良小体育館2階の空きスペースの一角を借用することとの承諾を頂き、嘉P連会長並びに事務局より了解を取りつけたところである。早急に移転できるよう調整を進めていく予定である。



花城 勝男

道の駅かでなを問う

道の駅かでな平成29年の総来場者数は。30年の来場目標は。

ユーリアル供用開始を（東京オリンピック）32年開始に目標設定を変更できないか。

答 平成29年が58万4,961人でリニューアル後の来場者数の目標数を70万人と設定。29年はクルーズ船の影響等で、前年と比較して約6万人の増加。施設自体の規模が不足しており、50万人程度が上限の数字である。供用開始時期を32年については、工事スケジュール等、資金面の関係上、難しい。

問 バス停嘉手納町運動公園入口に屋根付き停留所の設置は。また、バス停名嘉手納町運動公園入口を道の駅かでなへ変更してはどうか。答 嘉手納運動公園入口バス停への屋根設置については、再度確認する。バス停名変更はバス会社へ確認したところ、バス車両内の音声



道の駅かでなは 2021年以降完成予定

嘉手納エイサーを問う

行政区エイサーを保存文化として捉え、嘉手納町行政区エイサー

6団体へ強化費及び活動費として1団体へ毎年5万円の助成金を支給できないか。

答 連合青年会といった社会教育団体への補助並びに人材育成金による助成事業を実施しており、行政区エイサー団体への支給は難しい。

各種団体との懇談会において各行政区のエイサー団体から助成金について、要望等はなかつたと記憶している。

比謝川を問う

問 比謝川下流の堰撤去に伴うメリ

ットとデメリットは。読谷村、県との調整は。また、現時点での進捗と課題は。比謝川下流の堰撤去に伴い、今後のカヤック営業に影響はないか。カヤック施設の整備スケジュールと屋良城跡公園の整備スケジュールに影響はないか。

答 比謝川の大洪水により、冠水しお交通機能が麻痺し本町や、近隣町村、県全体にとつても問題で、課題解決の対策は最大のメリットである。デメリットは、現在の堰を撤去すれば、嘉手納漁港への土砂

の流出堆積や上流側での自然環境の変化、比謝川遊歩道の浸食等が挙げられる。県は読谷村長田川に新たな堰建設事業を進めており、平成29年に実施設計が完了、32年にダム新設は完了予定で、その後に現比謝川ダムの堰撤去が予定されている。カヤック業者は堰の下流側流域で営業を行っているため、堰を撤去しても、現在の堰の下流側の水位は変わらず、問題はない。また、比謝川緑地広場整備事業や屋良城跡公園リニューアル事業のスケジュールは特に影響はないと考えているが、上流側での水位が撤去後に調査通りの結果になるのか不明であり、その都度協議を行い検証したい。

比謝川栄橋（旧二重橋）の復活

を国に要望しているか。交通緩和

のために栄橋復活と平行に栄橋隣に幹線道路の整備を提案する。

答 比謝川栄橋（旧二重橋）の復活を国への復活要望は行っていない。

現在、嘉手納町部分は既に全線整備されているが、対岸の読谷側の道路が整備されていないため、橋梁で連結することは現在できない状況である。本件については、読谷村とも今後の目標計画について協議したい。



昆虫が群れ飛ぶ比謝川へ

問 比謝川遊歩道南側の法面に落石防止用のネットが設置されている。比謝川沿いや遊歩道周辺は観光資源や子どもたちを育むアウトドア体験ができる優れた自然環境教育の現場としてポテンシャルの高いところであるが、現況は金属製のワイヤーメッシュが一面に張り付いてその形状に雑草が暑苦しく絡んでおり自然景観が損なわれている。

南側の法面の景観補修のために

急傾斜地落石防止工事を問う



田崎博美

も蝶の食草であるホウライカガミを植栽し、オオゴマダラが繁殖する環境やそれ以外の沖縄固有の多種多様な生物が出現し草花が咲き誇り、昆虫が群れ飛ぶ比謝川に蘇生させるべきだと思うが見解は。

答 植栽については、平成27年度に

実施した比謝川大橋の東側崖地面にコンクリート法枠工法工事を行つた対策工事場所において、試験的に崖地面の下部側にホウライカガミを植栽しており、数本が3、4メートル程成長している。なお、

ホウライカガミは日本最大級の蝶

オオゴマダラが繁殖するため、子

どもたちの自然学習の場としても

有効活用できるものと考えており、

今後良好な管理ができれば公園内

の他施設にも配置を検討したい。

移転措置事業を問う

問 移転措置事業について、第2種区域指定内の建造物等の移転補償及び土地の買い上げ対策により国に変更登記された土地の面積と件数、それらの数値は。

答 防衛省へ所有権移転された土地

の面積、筆数は平成25年の合計面

積が450平方メートル、1筆。

平成26年は、411平方メートル、

2筆。平成27年は、802.29

平方メートル、2筆。平成28年は、

327平方メートル、1筆。平成

29年は所有権移転された土地はな

い。

問 固定資産税の税額及び国保税の資産割への影響額は。

答 固定資産税への影響について、参考値ではあるが、平成30年度の嘉手納町の宅地の1平方メートル当たり平均税額に、平成30年1月1日時点で国が所有する宅地の総面積に乘じると、約276万円となる。

問 國保稅については、資產割該當者を把握することは困難なため、影響は把握できない。

答 無償使用許可する場合等の取扱

の通達において、広場花壇、種苗を育成する施設、駐車場、消防、その他防災に関する施設、公共用

建設に必要な資材、機械保管庫、市民農園となつており、今後とも

防衛省と協議を行ひながら活用方

法を検討していきたい。

ごみ処理場の現状と課題は

問 燃焼開始と火を落とした時点のガス発生濃度の測定は実施されているか。

答 低温時に高濃度のダイオキシンが検出されていることは承知して

いる。測定方法については法令を

遵守した形で行つている。

問 燃却灰から排出されるダイオキシン類の測定調査はされているか。

答 ダイオキシン等対策特別措置法に基づき、年1回測定を実施している。

問 適正処理されたと明言している

旧美化センター施設煙突の処理根拠を求める。

答 旧美化センター施設の煙突等の

処理については当時の工事写真、

書類等を確認したところ適正処理

されていると判断している。



本町における バンガルド計画

問 平成32年、インバウンド（訪日外国人）は全国で4,000万人を超えて、沖縄県の総人口の2・4倍のインバウンドが来沖し、本町にも大きなビジネスチャンスが生まれると予想されるが、今後のインバウンドの受け入れについて町の方針は。

答 クルーズ船の寄港回数の増加により、インバウンドが急激に増える道の駆けでなも寄港後の周遊ツアーレに組み込まれていてことから、受け入れ環境の整備を進める必要があると考えている。

第二次嘉手納町観光振興計画において、受け入れ体制を強化していくため、①インバウンド旅行客に対応するサービス、設備の導入としてクレジットカードや免税等の設備、整備の検討を行い、訪日外国人が快適に嘉手納町内で過ご

県、他市町村及び本町の地域資源情報発信の多言語ウェブサイトの構築、ＩＴ戦略の現状は、
答　沖縄観光コンベンションビューローが運営するウェブサイトでは英語、中国語、韓国語等で表記が可能となつてゐる。また県の観光関連のＩＴ戦略における具体的な施策としては、ウェブサイトの運営、多言語コールセンターの運営、沖縄FreeWi-Fi統合環境整備事業等が実施されている。
県内市町村の多言語情報発信の取り組みは市町村によつて差があ

民間の活力を用いて協力しながら実施することが重要であると考えている。

問 道の駅かでなの平成29年度の来客数は。国内・海外の数字は。
答 平成29年度の来客数は総計で58万4,991名。来場者は国内外の内訳を計測することはできないが、道の駅かでなの駅長によると、昨年あたりからクルーズ船の影響により総来場者数の約4割から5割がアジア系インバウンドではな

A person in white shorts and a blue patterned shirt is seen from behind, pulling a black suitcase on wheels. They are walking through a busy airport terminal with other passengers and luggage visible in the background.

インバウンドの緊急時の 対策は

関への連絡に役立つものと考えている。ニライ消防においてもインバウンドへの対応で会話カードや翻訳アプリケーション等を活用しておらず、緊急時には消防と緊密な連携を行うことで、より迅速、適切な対応が可能になるよう努力し

答 本町においては、外国人のけが、病気に対応するため、英語、中国語、韓国語の3か国語に対応する指差し会話カードを作成し、各公共施設、自治会、学校、保育所、コンビニ等の店舗など、68カ所に配布している。このカードを活用することで、言葉が通じない場合でもどのような状態かをある程度把握することができるため、応急手当に対する対応は。

り、インバウンドの来客が多い市町村の観光ウェブサイトは多言語対応となつていて、その他市町村は対応ができない。町としては、これから観光ポータルサイトを構築していく際、多言語対応は標準の機能として検討したい。

いかとのことであつた。
観光客来訪元及び来客数の把握は、観光振興におけるマーケティング上必要不可欠なものであると考えているため、今後新たな集計方法を検討する必要があると考えて いる。



宇榮原京一

雇用対策を問う

問 本町の雇用問題について町の就業者率と失業者率は。

答 平成27年の国勢調査で、町の労働力人口は総数5,859人、就業者数は5,403人。就業者率は約92パーセント。完全失業者数は456人となっており、完全失業率は7・8パーセントとなっている。

問 雇用促進事業「グッジョブ・サポート・嘉手納」これまでの実績評価と今後の方針は。

答 過去6年間の実績は、窓口相談、セミナー参加者数が延べ1,336人。そのうち就職につながったのは、119人。

問 町内在住者を新たに優先雇用した町内企業への税の優遇処置制度もしくは、町独自の雇用奨励金制度の実施の考えは。

答 現在、情報通信産業に限定した企業誘致や立地、雇用の促進を図

問 国の買い上げた用地を有効活用し、町民の健康づくり、交流の機会や場の提供を目的に開園した。今後より円滑な利用促進について伺う。5月1日開園以来、町民からの問い合わせの内容は。

答 農園の場所の確認や次回の募集時期の問い合わせができた。

問 車両の乗り入れは可能か。

答 車の乗り入れはできない。農機具や肥料等の運搬は、リヤカー等を利用。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐車できないこともあつたという利用者の声があるので、駐車スペースの確保については、今後、検討が必要である。

問 利用者への利用規則の周知は。

答 利用者募集のチラシや利用決定通知書に明記している。また町民農園内にあるトイレの外壁に規則の全文を掲示している。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐車できないこともあつたという利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたという利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたという利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

が必要である。

問 駐車場の充分な確保は。

答 朝夕方、または、土日などに駐

車できないこともあつたとい

う利

用者の声があるので、駐車スペー

スの確保については、今後、検討

答 ヘッドホンにて体験を行つていい。来場者の爆音体験数は把握しない。

問 悪臭体験施設は。

答 悪臭施設の体験は難しい。

問 テレビや電話が聞こえない体験は。

答 ヘッドホンの体験が効果的なのが考えるべき点もあり、当該設備設置の検討するまでには至っていない。

答 幸福度意識調査は実施していくない。総合計画策定アンケートは、嘉手納町は住みやすい、大変住みやすいとの回答が8割で、前回より増えている。

問 力を入れてほしい行政に対する要望は。

答 まちづくり政策で優先的取り組みは保険、医療、福祉が29パーセント、安心、環境、21パーセント、

問 視力・聴力健康診断の結果は。
答 29年データ小学校では視力1.0以上良いは男子68パーセント、女子53パーセント、県平均と比較すると男子は3・6ポイント上回る。女子は3・8ポイント下回る。男子より女子の視力が良いが少なくなっている。中学では1・0以

A cartoon illustration of a young girl with dark hair in pigtails, wearing a green shirt, holding a blue microphone up to her ear. A speech bubble above her contains a red logo consisting of a circle with a stylized 'Q' shape inside. To her right, a female doctor in a white coat is smiling and pointing towards a chart of black letters on a wall. The chart includes letters like 'C', 'G', 'O', 'E', and 'D'.

町民の幸福度意識調査を

答 入口の記載者数にて5年間の年平均入場者数は約22万人。月平均約18,000人。1日の平均は約600人。

問 過去の温泉調査、取り組みは。
答 調査、取り組みは行つてない。
問 その他の地下資源の調査は。
答 温泉や地下資源情報はない。
問 町内での地下資源の可能性は。
答 調査を行わないとわからない。

町内の地下資源開発は

問 来場者数はどのよきはカウントしているか。

度は声かけ4件、盜撮1件、2年
度は声かけ・つきまとい3件、公
然わいせつ3件。

道の駅に新たな学習施設 (暴音体験室) の設置



志喜屋 孝也

問 航空機、戦闘機爆音の体験は。

子育て13パーセント、
産業、
経済

上が男子44パーセント、女子38パーセント。県平均と比較すると男

答 検討する。ただ爆音を聞く目的ではない、常駐機前提。
問 これから学習施設は。

問去年から今年の犯罪件数・種類・
窃盗・児童への犯罪は。

子が9・2、女子が3・8ポイント下回る。視力の低下が課題。軽度難聴小学校男子1人、女子1人県平均を下回る。中学校は男子2人で県平均を上回る。女子の難聴生徒はない。

問 小兒肥満児、高血圧は。

は小学校男子51名、女子35名。
学校男子が26名、女子が34名。
高
血圧症の児童生徒はいなし。



照屋 唯和男

情報提供サービスの平等化を

問 防災無線からの広報を全ての町民に平等な情報提供ができる策を現段階でどう考えているか。情報弱者と呼ばれる方々への対策は。

答 高性能スピーカーの採用、防災ラジオやグラスフォン等の情報伝達システムの導入を検討。対象者は避難行動要支援者である単身高齢の方々や生活困窮世帯。

問 地域での情報や町行政の情報など一般的に出されている情報について個別受信機の採用を提案したが。

答 メリット、デメリット、嘉手納の状況を踏まえて検討、補助メニューとの関連等も踏まえ決定する。

基地機能強化阻止への対応を

問 基地機能強化に反対し実効性のある負担軽減への対応が唱えられているさなか、基地内の駐機場の拡張整備工事が進められている。

回の工事は大々的な駐機スペースの確保に捉えられるが町としての対応は。情報を得る調査確認はしているか。状況をどこまで把握。

答 防衛局回答は飛行場の定期的なメンテナンスのため舗装の補修工事を実施。整備後の使用方法は運用上の必要に応じ使用とのこと。

整備工事の範囲の確認等は。

問 照会を行っているが現在細かい内容については回答を得ていない。

答 第353特殊作戦群区域への駐機場等の拡張整備計画に関連した工事か、文化財調査等の話が出ているが、その状況は、米軍は調査後どう対応をするのか行政はどう見ているか。

答 沖縄防衛局からは米側から回答があり次第、情報を提供する。

353特殊作戦群区域での埋蔵文化財調査は継続して調査を実施。現在に至るまで、事業計画変更が必要な遺物等は発見されていない。開発工事の開始時期は、必ずしも全額の発掘調査の完了を待つて実施するものではないと聞いている。

密集市街地区整備改善事業の進捗状況は

問 事業計画地域へ法的制約等の何らかの制度の適用、区域への網掛けあるか。権利者の立場は事業計

て使用された場合、町民への基地負担は大きなものとなる。町はどうに考え対応するか。町長の今後の取り組み方等を含め見解は。

答 常に懸念を持たないといけないと思っている。駐機場として使用され騒音を発生させることがあれば、決して容認するわけにはいかない、このような事態が発生した場合、ただちに使用を中止させる断固とした姿勢で臨む。

整備予定の区域が約2ヘクタール。

移転先の確保地として再生住宅等の建設予定も含めると約30戸、現時点で交渉等はこれから。今年度詳細補償の調査が入る。

おおむね道路線形を決定引き続き本事業の必要性を丁寧に関係権利者へ説明を行い合意形成を図れるよう進めたい。

問 地区内に新たな居住者が住めるよう、都市再生住宅の入居戸数を21戸計画しているが、子育て支援のための若者向きに収入に見合った家賃補助ができる福祉的な住宅も含めて計画できないか。

答 都市再生住宅の建設を含め、新たな住人向けの住宅について現在検討。家賃設定について公営住宅と同様な考え方を想定。



旧海軍駐機場

画に対し任意、強制どちらか。
答 権利者及び住民の合意のもとに任意に進めていく事業、法律上の強制的規制はない。

道路を先行して整備するということだが、具体的な線形の決定は

されているか。計画地に居住する権利者への対応は。しつかり合意形成はとれているか。

答 整備予定の区域が約2ヘクタール。移転対象物件は22軒を予定。

の建設予定も含めると約30戸、現時点で交渉等はこれから。今年度詳細補償の調査が入る。

おおむね道路線形を決定引き続き本事業の必要性を丁寧に関係権利者へ説明を行い合意形成を図れるよう進めたい。

問 地区内に新たな居住者が住めるよう、都市再生住宅の入居戸数を21戸計画しているが、子育て支援のための若者向きに収入に見合った家賃補助ができる福祉的な住宅も含めて計画できないか。

答 都市再生住宅の建設を含め、新たな住人向けの住宅について現在検討。家賃設定について公営住宅と同様な考え方を想定。



田仲 康榮

「空を守る条例」制定と
地位協定の抜本改定を

問 米軍機の墜落・緊急着陸など重大事故やトラブルが頻発し町民や地域住民の生命と安全が極度に脅かされている。米軍の横暴勝手を許す地位協定の抜本改定は緊急に重要だ。最近のF15の部品落下事故、11日の墜落事故は町民に大きな不安や恐怖を与えていた。普天間基地をかかえる宜野湾市では「市の空を守る条例」制定の動きが出ていた。



燃料タンク・ミサイルを付け、アフター バーナーをたいて夜間訓練を行うF15 戦闘機(6月28日嘉手納基地)

嘉手納基地のF35 A・Bの訓練、緊急着陸の実態は極めて憂慮すべき事態を招きかねない。「町の空を守る条例」制定は米軍の不法行為を許さない町民の意思表示と決意を示すものだ。航空法特例法は安全高度の順守やパラシューート訓練の禁止を除外するもので特例法の廃止、地位協定の抜本改正は待つべきだ。

答 宜野湾市の平和の空を守る条例の骨子をみると本町において町当局、議会、町民が各種基地問題に對し取り組んできたこと（人口稠密地域上空の禁止、原因究明までの飛行停止、危険行為の警告）とほぼ一致する内容であり、条例制定せずとも姿勢は堅持していく。

航空特例法により米軍に対しても飛行禁止区域の遵守、最低安全高度の順守、落下傘降下の原則規定等の適用が除外されており、国内法に従い運行することを義務づける必要がある。軍転協として関係機関に要請している。

ドイツでは米軍の訓練・演習は、ドライバーの許可、同意が必要で、イタリアでは米軍の訓練等はイタリア軍司令官への事前通告、調整、承認を明記している。

問 国保の「都道府県化」は市町村の国保の財政運営の責任を都道府県に担わるもので、国の公費支出削減のため、医療費抑制や国保税(料)の値上げ、取り立て強化につなげる新たな仕組みとなつている。地方自治の立場から町民の命や健康を守るために、町民の命と繰り入れ金を使って国保税(料)の据え置きや値下げをすることこそが町民の願いに応えることである。(1)繰り入れによる国保税の据え置きへの対応。(2)短期保険証の件数。(3)滞納世帯の件数と滞納額。(4)正規保険証の未交付件数、保険証の取り上げ件数。

答 平成30年当初予算は一般会計からの繰り入れで国保税率を据え置いてあり、今後の繰り入れの対応については県内市町村の動向に注視し検討したい。5月末短期保険証の発行件数は298件。滞納世帯件数は513件。

滞納額は5,771万2,874円。正規保険証の未交付件数は112件。保険証の取り上げは実績なし。

答 宜野湾市の平和の空を守る条例の骨子をみると本町において町当局、議会、町民が各種基地問題に對し取り組んできたこと（人口稠密地域上空の禁止、原因究明までの飛行停止、危険行為の警告）とほぼ一致する内容であり、条例制定せずとも姿勢は堅持していく。

「国保税」の据え置きを

高卒までの医療費無料化を

問 安倍政権下での医療、福祉面での負担増のなかで高校卒(18才まで)までの医療費無料化の拡充は子どもの貧困問題解決で極めて切実な課題だ。全国、県内でも無料化は増えている。本町でも財政的には可能であり、中学卒までにこだわる理由はない。今や高校進学は義務教育に近い状況だ。無料化の拡充は子育て世帯にとって大きな朗報となる。町長の行政手腕が試される。基本的な見解、どの位の財源が必要か。県内での高卒までの無料化の実施状況は。

答 平成28年の扶助費総支出額約4,383万5,000円で中学3年の実績で3学年分で算出した場合約600万円弱の増額となり、総支出額は約4,981万9,000円。県補助額を引いて一般財源は約3,912万9,000円となる。限りある予算で中学までの医療費助成が最良と考える。県内での高卒までの実施は、入院・通院で7町村、入院のみで1町で実施している。



簡易救助器具設置場所



仲 村 一

比謝川沿いの

簡易救助器具を問う

問 比謝川沿いに簡易的な救助器具が設置されているが現在すべてがないが、現状を把握しているか。

答 平成25年に嘉手納漁港からマルチメディアまでの比謝川沿いの堤防にペットボトルの容器を利用した簡易的な救難道具を10か所設置したが、飛散・盗難等で現在は10か所とも設置されていない。

問 点検はどのように行っているのか。

答 道路パトロール時に目視による確認を行っている。定期的に取り外しての点検は行っていない。台風時には撤去し、通過後に再設置している。

問 緊急時の対応は。

答 代用品の緊急救難道具を速やかに設置したいと考えている。社会福祉協議会1階に救助浮き輪が保管されているのでその活用も可能である。

問 児童の登下校の指導は。

答 比謝川沿いの歩道は人気が少なくて事件事故に遭遇する可能性が高いため児童生徒の通学路として好ましくない、各学校を通して通学路として使用しないよう指導をしている。

久得靈園駐車場奥の階段に
手すりの設置を

問 久得靈園北側（トイレ側）駐車場奥に左右に6段と9段の階段が設置されている。高齢者や膝や腰に負担を抱えている方々から手すりを付けて欲しいとの声が上がっているが、現場を把握しているか。

また、今後の対策は、駐車場内に矢印ができるいか。

答 久得靈園北側駐車場奥に設置されている階段については産業環境課で把握している。今後利用者からの声を聞きながら、手すり及び矢印などの設置が必要か柔軟に対応していくたい。



久得靈園駐車場奥の階段

問 ワクチン接種に関して、2回受けたタイプ（9,000円×2回

×3回）がある。年間2万6,000人から7万8,000人がウイルスに感染するといわれ、15人から43人に1人が入院するといわれている。

答 市町村別の発生件数について統計がなく、嘉手納町における発生件数は把握できていない。

問 ワクチンの有効性と安全性について検討を行っている。国

の動向及び近隣市町村の状況を注視しながら検討したい。

答 口タウイルスは乳幼児の急性重症胃腸炎で0歳から6歳ごろにかかりやすく、5歳までにほぼ感染するといわれている。

子育て世代はいろいろと出費など重なるところもあるため、国の動向をみると、嘉手納町から手始めに行つてはと思うが町の見解は。

答 国もワクチン接種の有効性と安全性を確認しているところであるため、嘉手納町としても有効性と安全性、それから予算の優先順位等を考慮し検討したい。



新垣貴人

教育、保育の無償化の推進を

【問】政府は、2019年10月に10パーセントの消費税増税を行う。その増収分を財源に、幼児教育・保育料などの無償化を進める方針を公表した。教育費無償化など「人づくり革命」に2兆円を振り分け、3~5歳児の幼児教育は、無償化し住民税非課税世帯では0~2歳児の幼児教育や大学など高等教育まで無償化対象を広げる。

一方、名護市では米軍再編交付金を活用し住民生活の負担軽減策として、この財源を活用し学校給食と乳幼児教育の無償化、0歳から高校生までの医療費の無償化への計画案があるが、本町の教育、福祉行政に関し、保育園、幼稚園の給食費と保育料の無償化に対しこの動向を確認しながら検討を行いたい。

【問】町外に進学中の子ども達への給付額を確認しながら検討を



国は、幼児教育・保育料の無償化の方針を公表

兼久海浜公園リニューアル 計画の状況は

【問】兼久海浜公園は、町民のみならず町外の方々も広く利用され、町外が2万2,500人。

【答】3年平均で約2万7,000人が利用。内訳は町民が4,500人。

【問】工事中の駐車場は、公園内の空きスペースを活用し仮設駐車場の整備を検討する。

【答】この動向を確認しながら検討を行いたい。

【答】試算では、600万円の財源が必要。現時点では限りある予算を充する事に対する回答。

【問】中学生までの医療費助成に措置し継続保障する事が最良と考える。また、今年度の10月から6歳児までの医療費は現物給付の導入を計画している。

【答】この補助金は、町立の小中学校への在籍者が対象。町外への進学者は、制度の対象にならない。

【問】高校生まで医療費の無償化を拡充する事に対する回答。

【答】この補助金は、町立の小中学校への在籍者が対象。町外への進学者は、制度の対象にならない。

【問】内を代表する多目的公園だ。町民が健康維持のためにウォーキングをしている様子や少年野球の練習などの光景を目にすると、休日は、親子がウォーターパークで水遊びをし、グラウンドではスポーツ大会や各種レクリエーションなどが行われている。町民の余暇に活用されている公園だが、リニューアルに向けた基本設計後の状況について、進捗状況と今後の事業展望は。

中部町村首長と菅官房長官との会談内容は



現在のテニスコートと駐車場の場所が入替え

【答】5月20日に菅義偉官房長官と中部の町村長が会談し、中部町村の現状や要望について意見交換がなされた。権限と責任のある立場の方と会談できたことは非常に意義深い。當山町長から菅官房長官に深い。當山町長から菅官房長官に対する本町の行政課題の解決に向けた意見、要望は。

【答】時間制限がある中で基地問題に関するE3空中早期警戒管制機の排気ガス悪臭防止対策を求めた。

【答】1点目は、悪臭の主たる原因で切る事でクーラーの電気代が町民の経済的負担になつていて、防音

【答】2点目は、騒音により窓を閉め空調施設維持費の適用拡大等の要請を行つた。



仲村渠 兼 栄

こども110番の現況は

問 新潟県で小学2年生の女子児童が誘拐され殺害される事件が起きた。屋良小学校管内でも女子児童生徒へ声かけ事件が発生した。このようないかん事件を未然に防ぐのは、地域の力しかないと思う。まずは、嘉手納警察署が委嘱する「こども110番」の企業と店舗を増やすことを父兄は強く要望しているが、こども110番の委嘱先は何か所か。

答 屋良小校区31か所、嘉手納小校区38か所ある。

問 小学校児童生徒への声かけ事件の把握は。

答 5月に屋良小校区で1件、嘉手納小校区1件、合計2件の報告がある。

問 これまで嘉手納警察署との連携は。

答 安全なまちづくり推進協議会を中心取り組んでいたが、今後は。

答 整備は確認している。下流における土砂の堆積等を懸念している。

答 指定管理者と意見交換を行い実

比謝川の整備状況は



こども110番の家の増設を図れ

比謝川堰撤去後の
屋良城跡公園の整備状況は

問 屋良城跡公園の川沿いの整備状況は。

答 現況地形の改編行わず散策路の改修、リニューアル整備を計画している。詳細については今後予定の実施設計の中で検討する。

問 川の生態系の情報は。

答 環境影響調査の実施を沖縄県へ要請している。

ふるさと納税を活用した
取り組みを

問 道の駅のリニューアルに向けて施設周辺へ「桜の木の植栽・ハイビスカス植栽」ができるいか。また、桜の木オーナー制度の予定は。

答 桜の木を植栽する敷地確保が必要になる等調査研究したい。

問 ハイビスカス1口オーナー制度の予定は。

教育委員会の課題として連携したい。

問 こども110番増設の予定は警察と連携し学校と教育委員会で早急設置場所があれば対応したい。

問 白川橋周辺で整備工事内容の把握は。

答 確認はしているが、米軍側工事のため詳細は把握していない。

問 米軍基地移転の面積・サークット場の面積の状況把握は。

答 具体的に情報はない。

施可能か検討したい。

問 「ハイビスカスティ」導入の

助成制度の予定は。

答 自主的な商品開発に取り組み、町の奨励品となれば支援等を行いたい。

海難事故の対策に
10リットルペットボトルを

問 嘉手納漁港からマルチメディアセンターの比謝川沿いの堤防に、

町が、緊急救難道具として2リットルペットボトルを約10か所設置している。2リットルよりも、10リットルはかなりの浮力があり、大きさもある。現在設置している

救難ペットボトルの箇所は。答 10か所。

答 担当課でパトロール。

答 担当課でパトロール。

答 関係機関と協議して、検討した

は。

問 10リットルへ変更する予定は。

答 関係機関と調整を行いたい。

嘉手納ハーリー



台風接近の中、7月8日(日)嘉手納漁港を会場に第31回ハーリー大会が開催され、議会チームも参加しました。

- ・職域の部優勝 ガナーズ
- ・女子の部優勝 GUNNERS
- ・子どもの部優勝 ライオンズA
- ・自治会の部優勝 西浜区

今年度から始まった町内チーム優勝はなんくるや、準優勝チーム金城、3位宮城解体の結果でした。

伊礼政吉氏旭日双光章受章祝賀会



7月4日(水)ロータリープラザ2階において多くの参加者の下、伊礼政吉氏の旭日双光章受章祝賀会が開催されました。これは、社会の様々な分野における顕著な功績を挙げた者に授与される章です。伊礼氏は6期24年にわたり嘉手納町議会議員を務め町政発展に尽力した功績が認められた受章です。議員定数の削減、小学生の医療費無料化、ロータリー再開発事業への尽力、議会の一問一答方式など、多くの実績を残されました。

受章された伊礼氏は「これも私を支えてくれた町民の支援の賜物であり、今後も町発展のために尽力していきたい」と受章の喜びを語っていました。誠におめでとうございます。

題字紹介

議会だより



嘉手納小学校6年 真栄城 愛々
まいしろ たら
まえしろ たら

議会だよりの題字を書いて文字のバランスが難しいと思いました。とにかく、「議」という字の大きさや、「会」という字のバランスが難しかったです。議会だよりの題字を書いてとてもよかったです。これからも色々な事に挑戦していきたいと思います。

サークル紹介



毎週火曜日、午後2時からロータリープラザ2階の和室でヨガに励んでいます。ヨガをすることで体調も良くなり気力も充実します。会員は7名。只今、会員募集中。

「ヨガサークル」



サークル紹介コーナーへの掲載をご希望のサークルは、議会広報調査特別委員会までご連絡ください。

サークル募集!!